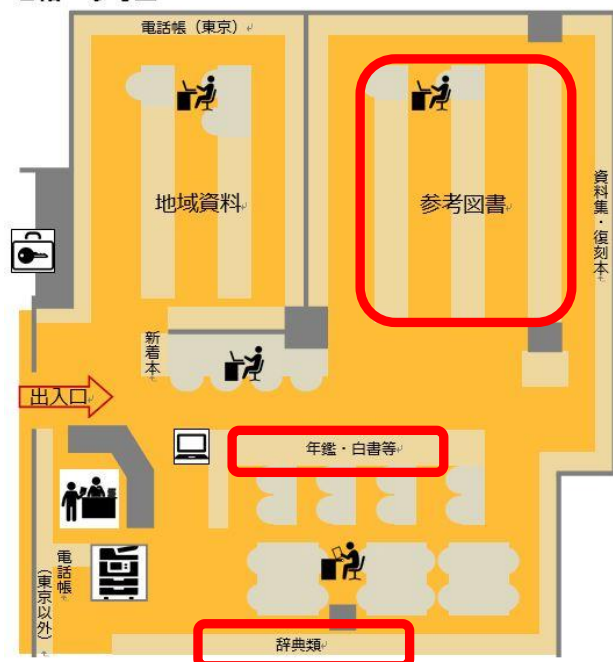


参考図書の調べ方

参考図書の調べ方の流れを紹介します。

資料の配置場所

2階 参考室



参考図書は左の場所にあります。

資料には **Ⓡ** シール (赤色) が貼られています。

貸出はしておらず、館内でのみ閲覧できます。

1 調べるテーマ・事柄について確認する

⇒ **辞典・事典類** を調べる

コンパクトな辞典 ⇒ 百科事典 ⇒ 専門分野の事典・ハンドブック の順で資料を探す。

- ※ 調べるテーマ・事柄が自分の理解と違いがないか確認する。
- ※ 同じことばでも分野によって使われ方や意味内容が違ふことがある。

2 ことばの意味を正確に理解する

⇒辞典・事典にない場合は、**新語辞典・インターネット**を調べる

- 新語辞典『**現代用語の基礎知識**』（自由国民社 2021）[R031]
科学・医療、政治・経済、世界情勢、時代・流行などのジャンル別に、知っておきたい現代用語を解説する。

- インターネット検索「**Google**」「**Yahoo! Japan**」

3 新しいテーマ・事柄・状況について調べる

⇒**年鑑**を調べる

『**読売年鑑**』（読売新聞社 2021）[R059]

新聞社が発刊する現在国内唯一の総合年鑑。2020年に起きた主なニュースを網羅した重要日誌、コロナとの闘い、各界の第一線で活躍する約1万1,000人を収録した分野別人名録などを掲載。

『**世界年鑑**』（共同通信社 2021）[R059]

世界のすべての国々と地域の最新情報を収録した年鑑。新型コロナが世界に残した痕跡、トランプ米大統領の退任など、2020年の重要ニュースを巻頭特集で解説。各国の元首・閣僚一覧、世界人名録付き。

※「**白書**」⇒パスファインダー「**白書**を調べるには」を参照



4 図版が豊富なシリーズでチェックする

- 『**「知」のビジュアル百科**』全50冊（あすなろ書房 2004-2008）[児童・一般/仲町・喜平]
- 『**ビジュアル博物館**』全88巻（同朋社 1990-2002）[児童書/一部未所蔵]

5 図書を調べる

⇒**図書情報データベース**を調べる

① 図書情報データベース



「**国立国会図書館サーチ（NDL Search）**」

<https://iss.ndl.go.jp/>





② 新刊書（取次会社など）



「e-hon」（トーハン）

<https://www.e-hon.ne.jp/bec/EB/Top>



「Honya Club」（日本出版販売）

<https://www.honyaclub.com/shop/default.aspx>



③ 古書



「日本の古本屋」（東京都古書籍商業協同組合）

<https://www.kosho.or.jp/>



④ 政府刊行物



「政府刊行物」（全国官報販売協同組合）

<http://www.gov-book.or.jp/book/>



6 雑誌論文を調べる

⇒パスファインダー「新聞・雑誌記事を調べるには」を参照



「雑誌記事索引」（国立国会図書館）

<https://ndlopac.ndl.go.jp/>



「CiNii Articles」（国立情報学研究所）

<http://ci.nii.ac.jp/>



「Google Scholar」

<http://scholar.google.co.jp/>



7 新聞記事・ニュースを調べる

⇒パスファインダー「新聞・雑誌記事を調べるには」を参照

8 インターネット情報源を調べる

『調べるって楽しい！』（青弓社 2013）[R007.58]

キーワード検索、画像検索のコツから、ウェブサービスの活用法、特定のテーマを掘り下げて調べていくための方法までをレクチャー。インターネットの大海に情報源を探す方法をコンパクトにガイドする。